

令和2年5月22日

生活産業科 保護者の皆様

京都市立鳴滝総合支援学校
校長 玉梶 香織

学校再開に向けた新型コロナウイルス感染症対策について

新緑の候、本校の教育活動及び、この間の臨時休業に伴う学校へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

6月1日（月）からの教育活動再開にあたり、本校では、当面の間 以下の通り新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底しながら、児童生徒の健康管理に努めてまいります。

- ★ 毎朝の丁寧な健康観察の実施
- ★ 授業中や登下校時のマスク着用の徹底
- ★ 登校時や昼食前後、休憩時間等のこまめな手洗いの徹底
- ★ 多くの人が手を触れる部分の消毒
- ★ 座席配置の工夫、換気の徹底等「3密」（密閉・密集・密接）の回避

保健・衛生管理等について

- 引き続き「健康観察票」を使って健康管理を行います。ご家庭でも、毎朝の健康観察（朝夕の検温他）にご協力ください。
- 発熱等の風邪症状がある場合は、自宅で休養してください。
- 登下校中も含め、児童生徒・教職員は、マスクを着用します。（熱中症予防のため、運動時は外すこともあります。）
- 手洗いや咳エチケット等について、保健指導を行います。
- 手洗い場は、間隔をあけて使用し、待っている間も身体的距離を確保します。
- 熱中症対策として、こまめな水分補給を促します。
- 登校時、昼食前後、トイレの後等の手洗いを徹底します。
- 手を拭くタオルやハンカチを必ず持参するように促します。ご家庭でも、ご協力をお願いします。
- 活動中は換気扇をつけたり、扉や複数の窓を開けるなどして換気を行います。
- 多くの児童生徒が手を触れる場所（ドアノブ・手すり・スイッチ・共用する教材等）は、毎日 次亜塩素酸ナトリウム水溶液や消毒用アルコールを使い消毒を行います。

学校生活について

- 各教室では座席間のスペースをあけ、大きな声での会話を避け、飛沫がかからないように工夫します。
- 合唱等、飛沫が想定される活動は避け、活動の進め方を工夫します。
- 昼食時は、飛沫を避けるため、座席は対面にせず、会話を控える等の工夫をします。
- 歯磨きや更衣の際も、密集状態を避け、距離をとれるように配慮します。
- 学年集会については、体育館・グラウンドのみで行います。
- 下校時の市バスが密集状態にならないように、分散して乗車するように計画をします。
- 校外学習・調理実習・校外演習・部活動等の学習は、当面中止とします。
- 当面の間、授業参観日は設定いたしません。
- 感染リスクを避ける生活について等、継続した指導を行います。
- 養護教諭・スクールカウンセラー等と連携しながら、心のケアについてもサポートを行っていきます。

児童生徒の健康を第一に考え、感染拡大防止対策を徹底しながら、教育活動をすすめていきます。ご理解・ご協力の程、よろしくお願ひいたします。